

2018年1月25日
株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント

ディスク製造工場にアナログレコード用スタンパー製造設備を導入 ソニーミュージックグループ内で アナログレコードの一貫生産が可能に 自社生産復活第1弾は 大瀧詠一作品集、ビリー・ジョエルの2タイトルに決定

株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント（以下 SME）は、同社のグループ会社でありディスク製造工場である株式会社ソニー-DADC ジャパン（以下 DADJ）において、アナログレコード用のスタンパー製造設備を導入したことを発表します。これにより、約 29 年ぶりにカッティングマスター制作からスタンパー製造、そしてプレスにおよぶアナログレコードの生産工程をすべて、ソニーミュージックグループ内にて一貫で行うことが可能となりました。

アナログレコード自社生産復活第1弾として、『EIICHI OHTAKI Song Book III 大瀧詠一作品集 Vol.3 「夢で逢えたら」』と、ビリー・ジョエル「ニューヨーク 52 番街」の2タイトルを、3月21日（水）に発売します。大瀧詠一とビリー・ジョエルは、1982年10月1日に世界初の商業用CDの第一号を発売したアーティストとなります。

近年、アメリカを筆頭に世界的にアナログレコードの人気の高まり、日本でも国内生産枚数が最も少なかった2009年に比べ約10倍に伸長しています^(※1)。また、アーティスト側からもアナログレコードでのリリース需要が年々増えており、アナログレコードの魅力が再注目されはじめています。ソニーミュージックグループでは、自社での一貫生産を実現したことにより、アナログレコードおよび音楽パッケージ市場の拡大に貢献してまいります。

※1：一般社団法人 日本レコード協会調べ http://www.riaj.or.jp/f/data/annual/ar_anlg.html

【SME 代表取締役 CEO 水野 道訓コメント】

アメリカではアナログレコードの売上が300億円規模まで伸びています^(※2)。日本でもここ数年で急速に成長していますが、まだまだ30億円ほどの売上規模です。しかし、パッケージに愛着のある日本人には、アナログレコードはもっと浸透していくはずで

す。ソニーミュージックグループでは、アナログレコード市場を成長分野として捉え、アナログレコード関連ビジネスに一丸となって取り組み、市場拡大を図っていきたくと考えております。今回、自社での一貫生産が可能になったことにより、今後は商品のラインナップを増やし、アナログレコードの持つ魅力をたくさんの方々知っていただけるよう、一層努力してまいります。

※2：IFPI「Global Music Report 2017」 <http://www.ifpi.org/>

【アナログレコード自社生産復活第1弾タイトル】

EIICHI OHTAKI Song Book III 大滝詠一作品集 Vol.3「夢で逢えたら」

発売日：2018年3月21日（水）

価格：2,300円（税抜）

品番：SRJL1120

収録内容：「夢で逢えたら」全5曲 LP1枚組

- A面 M-1 大滝詠一
- M-2 ラッツ&スター
- M-3 シリア・ポール（'87 MIX）
- B面 M-1 吉岡聖恵《いきものがかり》
- M-2 吉田美奈子（夢で逢えたら 2018）

特設サイト：<http://www.sonymusic.co.jp/Music/Info/yumedeaeatara/>



ビリー・ジョエル「ニューヨーク 52番街」

発売日：2018年3月21日（水）

価格：3,800円（税抜）

品番：SIJP1000

収録内容：全9曲 LP1枚組

- A面 1. ビッグ・ショット
- 2. オネステイ
- 3. マイ・ライフ
- 4. ザンジバル
- B面 5. 恋の切れ味（スティレット）
- 6. ロザリンダの瞳
- 7. 自由への半マイル
- 8. アンティル・ザ・ナイト
- 9. ニューヨーク 52番街

特設サイト：<http://www.sonymusic.co.jp/artist/BillyJoel/>



【ご参考：アナログレコードの生産工程】

グループ会社の株式会社ソニー・ミュージックコミュニケーションズが運営するソニー・ミュージックスタジオにおいて、アナログレコード製造用のラッカー盤カッティングマシンを導入し、2017年2月よりアナログレコード用カッティングマスターの制作を開始。また、同年6月にはDADJにアナログレコード用のプレス機を導入しています。

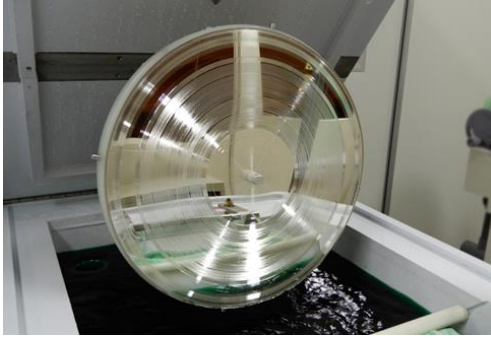


ラッカー盤カッティングマシン

マスター音源を入力してカッティング用の針を振動させることで、ラッカー盤に溝を彫る＝“カッティング”を行う。

（※3）

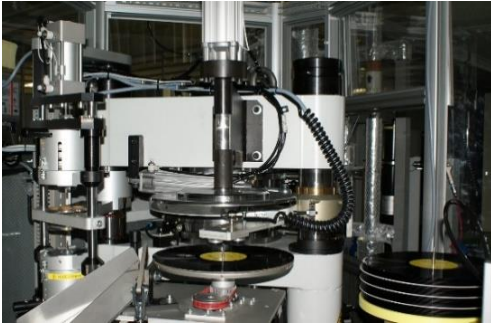
（於：ソニー・ミュージックスタジオ）



スタンパー製造用メッキ設備

溝が彫られたラッカー盤にメッキを施すことで、凸凹が逆に転写された超精密金型“スタンパー”を制作する。

(於：DADJ 大井川工場)



アナログレコード用のプレス機

熱で柔らかくした塩化ビニールをスタンパーでプレスすることにより、塩化ビニールの表面に凹盤を移し、アナログレコード盤が完成する。

(※4)

(於：DADJ 大井川工場)

【関連プレスリリース】

※3 ソニー・ミュージックスタジオにアナログレコード用カッティングマシン導入 アナログレコード用マスター制作を開始 (2017年2月20日発表)

<https://www.sme.co.jp/s/SME/pressrelease/detail/NEWS00370>

※4 ソニーDADC ジャパンにアナログレコード用プレス機を導入 アナログレコードの制作・製造を本格的にスタート (2017年6月29日発表)

<https://www.sme.co.jp/s/SME/pressrelease/detail/NEWS00755>

【ソニーミュージックグループ各社について】

詳細は各社 Web サイトをご覧ください。

●株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント (代表取締役：水野 道訓)
東京都千代田区六番町4番地5 <https://www.sme.co.jp/>

●株式会社ソニーDADC ジャパン (代表取締役：石原 浩一)
静岡県榛原郡吉田町大幡1300-1 <https://www.sonydadc.co.jp/>

●株式会社ソニー・ミュージックコミュニケーションズ (代表取締役：古川 愛一郎)
東京都港区赤坂9丁目7番1号 ミッドタウン・タワー <http://www.smci.jp/>

●株式会社ソニー・ミュージックレーベルズ (代表取締役：桂田 大助)
東京都千代田区六番町4番地5 <https://www.sme.co.jp/s/SME/company/SML>

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント 広報・CSRルーム

Mail : press@sonymusic.co.jp HP : <http://www.sme.co.jp/>